

# 交通安全市民会議ニュース 12月号



## 交通死亡事故多発非常事態宣言が発令中です！ 11月17日（火）～12月31日（木）まで

件目	人数	発生日時		場所	事故形態（色掛けは死者を示す）		事故類型	死者分類※	死者性別
12	1	10/7	水 19:00	志賀町	軽四乗用（40代）	× 歩行者（70代）	横断歩道	高齢者	女性
13	1	10/10	土 1:00	上丘町	軽四乗用（40代）	× 街路樹	単独	一般	男性
14	1	11/16	月 23:35	御立町	普通自動二輪車（10代）	× 中央分離帯	単独	若者	男性
15	1	11/17	火 5:50	永覚町	普通乗用（50代）	× 歩行者（70代）	その他横断中	高齢者	男性
16	1	11/29	日 8:45	岩滝町	軽四貨物（70代）	× 歩行者（80代）	その他横断中	高齢者	男性

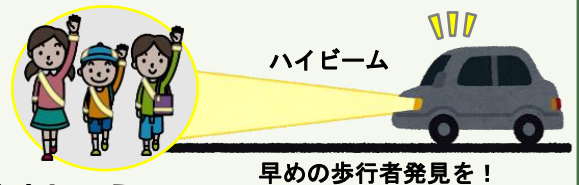
（※死者分類・・・ 若者 16～24歳、一般 25～64歳、高齢者 65歳以上）



豊田市内で、11月16日、17日、29日と立て続けに交通死亡事故が発生し、3人の尊い命が犠牲となりました（うち高齢者2人）。豊田市内の交通事故死者数は、12月1日現在において16人（前年比±0人、うち高齢者8人）と、大変厳しい状況です。

10月から11月に発生した交通死亡事故5件のうち3件において、道路を横断中の歩行者が車と衝突し、亡くなりました。道路を横断する際は、横断歩道を利用し、左右の安全を確認してから渡りましょう。

車を運転する時は、歩行者を見かけたら速度を落とし、不測の事態に備えていつでもブレーキが踏めるよう準備をしましょう。また、暗い路地や対向車がない時などは積極的にハイビームを活用し、早めの歩行者発見に努めましょう。



ハイビーム 早めの歩行者発見を！

## 反射材やライトを積極的に活用しましょう！

～自分を目立たせて命を守る～



薄暮時間帯だけでなく、早朝・夜間の暗い時間帯に歩行者・自転車事故に遭わないようにするため、反射材やLEDライト等を活用し、自身を目立たせてドライバーから早く発見してもらう事が大切です。

**反射材を着用している人は、着用していない人よりも2倍以上遠くから発見できると言われています。**

発見が遅れると、ドライバーの徐行やブレーキ等の判断が遅れ、交通事故につながる可能性があります。

自分の存在を目立たせて命を守りましょう！

キーホルダー型やシール型など、色々な反射材があります！



## ▶▶ 「反射材」 + 「車のハイビーム」 で事故防止 ◀◀